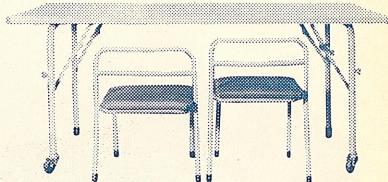


椅子と机は 幼児の健全な発育のために大切です



● 幼児の椅子と机は、たいへん重要な役割をもっています。それは、子どもの生活の中で正しい姿勢を習慣づける意味があるからです。幼児のせき柱は柔らかくて安定性がないので、長い間悪い姿勢でいると生理的に湾曲してしまうことがあります。のちに身体的な障害を起こす原因ともなります。ですから幼児期に与える椅子や、机は、正しい姿勢やその態度を養うように考えられたものが望ましいわけです。

● また、とくに現代は幼児の発育がいちじるしいので、その発達に即した研究が必要です。椅子と机の関係も、現代っ子の本位に合わせて寸法や形のバランスがよく計算されたものでなくては、理想的とはいえないでしょう。このように、椅子と机は、単に子どもの生活の中で、道具や機能としての役割を果たすばかりでなく、健康維持や管理の上でも重要な意味があるので、よく選んで与える必要があるのです。



● キンダーチェアとキンダーデスクは、現代っ子のために作られた椅子と机です。

キンダーチェア

高さは、幼児が安定して座れるように、床から座台までの寸法を、④年少用26cm・⑤年長用29cm、と決めました。正しい姿勢でかけられるように、背もたれの角度は110°～115°と決め、骨盤を確保する高さにしてあります。

パイプ製ですから、丈夫で、しかも軽く、幼児でも持ち運びが容易です。

重ねられるようにデザインしてありますから、一度にたくさんの運搬が可能で、せまいところにかたづけることもできます。

キンダーデスク

脚が折りたたみ式ですから、積み重ねてかたづけることができます。

脚の片側2本にキャスター(自在車)がついていますから、移動に便利です。

大きさは60cm×120cm×高さ52cmで、キンダーチェアと寸法をマッチさせてあります。

● 定価

キンダーチェア(A・Bとも) 各 700円

キンダーデスク 6,500円